



6月2日はいよいよ運動会です。子どもたちはこの日のために3週間前から一生懸命練習に励んできました。何度も何度も同じことを繰り返しながら、徐々に形が整い始め、今では自信を持ってみんなに披露できるところまで来ました。子どもたちの気持ちは当日へ向けて最高潮に達してくれています。

ところで運動会には、二つの意義があると言われています。

まず一つ目は、学校を開放し活気ある学校の姿を家庭や地域の皆さんにご覧いただく絶好の機会であるということです。お忙しいとは思いますが、多くの方に来校いただき、がんばっている子どもたちの姿に温かいご声援をお願いしたいと考えます。豊かな人間関係を育むのは大変に難しいことです。このような機会を通して学校が、子どもたちと地域の方々を、地域の方々同志を結びつけ、触れ合う場所としての役割を遂行して行かなければと考えます。

二つ目の意義は、子どもたちの心と体を育成するということです。学校では勝負に勝つことだけではなく、最後までがんばることの大切さや、みんなで協力することの大切さを教えています。この運動会では「自分自身ががんばった」とことと共に、「仲間といっしょにがんばった」という体験を大切にしたいと考えます。しかし、「勝負」があるからこそ、学べることもたくさんあるのかもしれない。勝ったことへの賞賛や、負けたことへの励ましは、もちろん大切なことですが、それだけに終わらず、競争や競技を通して、結果として勝っても負けても、そこからどんなことを得られたのかを子どもたちに指導して、子どもの心を育てていきたいと考えています。

運動会を通して、子どもたちは体だけではなく、きっと心も大きく成長してくれることでしょう。



保幼小連携かつらぎフォーラム

保幼小連携かつらぎフォーラムでは、就学前教育と小学校教育の滑らかな連携を図ることを目的に、いろいろな取り組みを進めています。



15日にはかつらぎ農園でいもの植え付けを行いました。

1・2年生の子どもたちは、保育所や幼稚園の子どもたちの間に入り、お兄さんお姉さんらしく一生懸命、いもの植え方を優しく教えていました。保育所や幼稚園の子どもたちにはさぞ頼もしく映ったことでしょう。



市制施行70周年式典で表彰

5月3日に行われたコスモシアターで行われた貝塚市市制施行70周年記念式典において、本校の教育活動に、長年にわたりご協力いただいている「かつらぎ農園」の皆さんと、読み聞かせ「ざいん」の皆さん、手芸クラブボランティアとして指導いただいている川崎睦子さんが教育関係功労者として表彰されました。長年の労苦に感謝するとともに今後とも引き続き子どもたちのためにご尽力いただきますようお願いいたします。

6月24日は田植えです

5年生の子どもたちは、1年間を通して米づくりに取り組みます。今、田植えに向けもみまきを自分たちが植える苗を育てています。24日のかつらぎ農園での田植えにはたくさんの地域の方のお手伝いをお願いしたいと考えますのでよろしくお願ひします。

尚、雨天の時は25日にする予定です。

※ 葛城小学校のホームページを随時更新しています。

4年生パッカー車体験

4年生は、総合的な学習の時間に、地域の環境を守っていくという観点から、地域から出るごみやごみ処理に携わっている人々の仕事について調べ、地域をきれいにしたいという気持ちを育てる取り組みをしています。



16日には、貝塚市の清掃に携わる人がパッカー車とともにやってきていただき、子どもたちに、ごみ収集の苦労やごみを出すときのルール、パッカー車の仕組みを指導してもらい、パッカー車へゴミの投入についての体験もさせていただきました。また、環境で大切な3R(リデュース、リユース、リサイクル)についても学習しました。ご家庭でも環境問題について子どもたちとお話しをしていただき、自分たちでできる環境保全について考えられたらと思います。



まなび舎お手伝いください

放課後学習「まなび舎」とは2年生から6年生の希望者が放課後自主的に自分のペースにあったプリント学習をするのを見守る取り組みで、今年は14日から毎金曜日に行う予定をしています。



この取り組みには地域の皆さん方のお手伝いが欠かせません。お手伝いいただく内容は、子どもたちが取り組むプリントの答え合わせをやっていただくことです。

「まなび舎」が円滑に運営できるよう、たくさんの方のお手伝いをお願いします。

なお、ご協力をいただける場合は学校までご一報いただくようお願いいたします。